

1. 概要

- (1) 校章について P1
- (2) 授業終始時刻 P2
- (3) 沿革（本科） P3
- (4) 沿革（専攻科） P7
- (5) 秋田工業高等専門学校組織 P8
- (6) 秋田工業高等専門学校校歌 P11

（１）校章について

校 章



校 章 の 由 来

左右に配した“A”は本校の所在地“秋田”のイニシャルであり、最も優れている、すべての先に立つことを表す文字であるところから“英知と率先の気風”を表す。

“A（アルファ）”は星座の中でも最も輝く首星に名付けられるところから建学の気風としていた“日本一の高専”を目指すことを表し、また“未知”の意をもつ文字であるところから“A”と“A（アルファ）”を相対して配置することによって“英知と率先の気風をもって未知に対する”エンジニア精神を象徴した。

(2) 授業終始時刻

学則第6条に基づく授業終始時刻を下記のとおり定める。

第1・2時限	8：50 ～ 10：20
第3・4時限	10：30 ～ 12：00
第5・6時限	12：50 ～ 14：20
第7・8時限	14：30 ～ 16：00

(3) 沿革 (本科)

昭和38年 1月23日	秋田工業高等専門学校設置準備会開催
3月31日	秋田市飯島に秋田工業高等専門学校設置決定
昭和39年 2月	
22～23日	昭和39年度入学者選抜試験実施
3月5日	昭和39年度合格者発表
3月21日	校舎竣工
4月1日	国立学校設置法の一部改正（昭和38年法律第69号）により秋田工業高等専門学校設置 機械工学科，電気工学科，工業化学科設置 初代校長に秋田大学鉱山学部長理学博士 丹 桂之助 就任
4月18日	開校式並びに第1回入学式を秋田県産業会館において挙行
9月11日	校章制定
昭和40年 3月20日	校舎（寄宿舍，実習工場）竣工
7月1日	第二代校長に秋田大学鉱山学部教授 赤尾 孝太郎 就任
昭和41年 1月31日	陸上競技場竣工
3月20日	校舎，体育館，寄宿舍竣工
7月1日	第三代校長に元秋田大学鉱山学部長 野口 清 就任
11月15日	球技コート竣工
12月26日	野球場竣工
昭和42年 3月20日	学生食堂兼集会所竣工
4月1日	事務部に庶務課，会計課設置
9月5日	校歌制定
昭和43年 1月29日	武道場竣工
9月25日	校舎落成式挙行
10月31日	水泳プール及び付属施設竣工
昭和44年 3月18日	第1回卒業証書授与式挙行
4月1日	土木工学科設置
昭和45年 3月25日	土木工学科棟，寄宿舍竣工
昭和46年 3月30日	熱機関実験室竣工
昭和47年 4月1日	事務部に学生課設置
11月20日	図書館竣工
昭和49年 3月25日	電子計算機室竣工
4月1日	第四代校長に東北大学工学部教授工学博士 亀田 満雄 就任
10月5日	創立10周年記念式典挙行

昭和52年 3月16日	第五代校長に秋田大学鉱山学部長工学博士 梅津 良之 就任
昭和53年12月12日	第二体育館竣工
昭和54年 3月15日	実験廃水処理施設竣工 生活廃水処理施設竣工
昭和55年 3月15日	一般教室棟竣工
昭和56年 2月23日	第六代校長に宇都宮大学工学部長理学博士 鈴木 一夫 就任
3月 5日	厚生会館竣工
昭和58年10月31日	ハンドボールコート竣工
昭和59年 1月31日	武道場増改築竣工
3月22日	課外活動施設竣工
10月21日	創立20周年記念特別講演会開催（於 秋田県民会館）
11月20日	基幹整備（運動場）竣工
昭和60年 1月21日	基幹整備（電気）竣工 非常用放送設備竣工
3月15日	テニスコート整備竣工
昭和61年 4月 1日	寒冷環境工学教育研究センター設置
12月15日	図書館渡廊下竣工
昭和62年 3月30日	寄宿舍誘導灯竣工
8月10日	第22回全国高等専門学校体育大会開催（本校主管）
～12日	
10月 2日	第七代校長に東北大学工学部教授工学博士 島田 平八 就任
平成元年10月 6日	創立25周年記念式典挙行
平成 4年 4月 1日	工業化学科を物質工学科に改組
平成 5年 3月31日	寄宿舍（東1号棟・西1号棟）改修竣工
4月 1日	第八代校長に東北大学工学部教授工学博士 萬谷 志郎 就任 土木工学科を環境都市工学科に改組
平成 6年 3月25日	物質工学科棟竣工
4月 1日	専攻科設置（生産システム工学専攻，環境システム工学専攻）
8月10日	水泳プール新設竣工
8月25日	寄宿舍（管理棟）改修竣工
12月 1日	創立30周年記念式典挙行
12月 2日	専攻科設置記念式典挙行
平成 7年 6月13日	電子計算機室を情報処理センターに名称変更
8月31日	寄宿舍（東2号棟・西2号棟）を改修竣工
平成 8年 3月 4日	専攻科棟竣工

3月29日	情報ネットワーク電気設備竣工
9月12日	専攻科棟竣工披露式典举行
平成9年4月1日	一般科目文科系及び理科系を人文科学系及び自然科学系に名称変更
平成10年3月25日	図書総合管理システム導入
平成11年3月26日	図書自動入退館システム導入
4月2日	第九代校長に東北大学科学計測研究所教授理学博士 石亀 希男 就任
平成12年4月1日	既設寄宿舍を女子寮に転用
平成13年1月29日	科学技術教育棟竣工 (1F:地域共同テクノセンター, 2F~4F:低学年講義室)
3月24日	一般教室棟等・管理棟改修・その他工事着工
3月31日	寒冷環境工学教育研究センター廃止
4月1日	地域共同テクノセンター設置
7月31日	一般教室棟等・管理棟改修・その他工事竣工
9月13日	地域共同テクノセンター開所式並びに科学技術教育棟新築 一般教室棟・管理棟改修工事竣工式典举行
平成14年3月27日	物質工学科棟等改修・その他工事着工
7月31日	物質工学科棟等改修・その他工事竣工
平成15年5月15日	機械工学科棟・電気工学科棟・環境都市工学科棟・実習工場改修・その他工事 着工
10月20日	機械工学科棟・電気工学科棟・環境都市工学科棟・実習工場改修・その他工事 竣工
平成16年4月1日	独立行政法人国立高等専門学校機構法(平成15年法律第113号)の施行により独 立行政法人国立高等専門学校機構秋田工業高等専門学校となる 第十代校長に東北大学多元物質科学研究所教授理学博士 島田 昌彦 就任 電気工学科を電気情報工学科に名称変更
11月19日	創立40周年記念特別講演会開催(於 秋田県民会館)
平成19年4月1日	事務部の3課を2課(総務課, 学生課)に改組 技術教育支援センター発足
5月14日	「創造工学システムプログラム」がJABEE認定基準に適合していることが認定
平成20年3月27日	高等専門学校機関別認証評価において, 認証評価基準を満たしていると認定
6月5日	フランスリールA技術短期大学と学術交流協定を締結
平成21年4月1日	第十一代校長に東北大学大学院工学研究科教授工学博士 山田 宗慶 就任 第1学年について混合学級制度を導入

平成24年 2月 3日	フィンランドトゥルク応用科学大学及びメトロポリア応用科学大学と学術交流協定を締結
6月24日	フランスベトゥース技術短期大学及びランス技術短期大学と学術交流協定を締結
平成26年 3月31日	第1学年について混合学級制度を廃止
9月24日	創立50周年記念講演会開催（於 秋田県民会館）
平成27年 4月 1日	第十二代校長に東北大学大学院工学研究科教授工学博士 米本 年邦 就任
5月15日	フランスブロワ技術短期大学、ルアーブル技術短期大学及びリトラル・コート・ドパル技術短期大学と学術交流協定を締結
7月30日	ベトナム中央地域工科経済水資源大学と学術交流協定を締結
平成29年 4月 1日	機械工学科，電気情報工学科，物質工学科及び環境都市工学科を創造システム工学科に改組
7月20日	フランスヴァランシェンヌ技術短期大学と学術交流協定を締結
平成30年 7月16日	タイ泰日工業大学と学術交流協定を締結
8月 8日	ベトナムトゥイロイ大学と学術交流協定を締結
平成31年 4月 1日	第十三代校長に東北大学大学院工学研究科教授工学博士 植松 康 就任
令和元年11月14日	モンゴル高専連盟と学術交流協定を締結
令和 2年 8月 1日	シンガポール・ポリテクニクと学術交流協定を締結
8月10日	韓国京東大学と学術交流協定を締結
10月22日	メキシコグアナファト大学と学術交流協定を締結
11月 5日	メキシコグアダハラ大学と学術交流協定を締結
令和 4年 3月21日	高等専門学校機関別認証評価において，認証評価基準を満たしていると認定
令和 4年 7月20日	韓国ヨンジン専門大学校と学術交流協定を締結
令和 4年 9月21日	図書館・寄宿舍東1号棟改修工事着工
令和 5年 3月 9日	図書館・寄宿舍東1号棟改修工事竣工
令和 5年 4月 1日	第十四代校長に文部科学省大臣官房参事官総務調整官 高橋 雅之 就任
令和 5年 7月 7日	台湾大葉大学と学術交流協定を締結
令和 5年 8月 2日	情報処理センター改修工事着工
令和 5年10月 1日	一般教科人文科学系及び一般教科自然科学系を共通教育系に統合・名称変更
令和 6年 1月18日	情報処理センター改修工事竣工（「情報処理センター」は改修後「教育・交流棟」に名称変更）
8月 6日	寄宿舍西1号棟改修工事着工
10月26日	創立60周年記念植樹式開催
令和 7年 3月14日	寄宿舍西1号棟改修工事竣工

（４）沿革（専攻科）

平成 6 年 4 月 1 日	専攻科設置（生産システム工学専攻，環境システム工学専攻）
12 月 2 日	専攻科設置記念式典挙行
平成 8 年 3 月 4 日	専攻科棟竣工
9 月 12 日	専攻科棟竣工披露式典挙行
平成 19 年 5 月 14 日	「創造工学システムプログラム」が JABEE 認定基準に適合していることが認定
平成 20 年 3 月 27 日	高等専門学校機関別認証評価において，認証評価基準を満たしていると認定
平成 26 年 12 月 19 日	学位授与に関わる特例の適用認定専攻科として認定（平成 27 年 4 月 1 日適用）
令和 3 年 8 月 24 日	専攻科改組について文部科学省より認可（令和 4 年 4 月 1 日適用）
令和 4 年 4 月 1 日	生産システム工学専攻，環境システム工学専攻を，グローバル地域創生工学専攻に改組

(5) 秋田工業高等専門学校組織

ア 管理組織

校長は本校の長であって、あらゆる問題が校長の決裁と責任にかかっている。なお、校長を補佐する者及び組織として副校長、教務主事、学生主事、寮務主事、各校長補佐（学生相談室長、学修支援室長、国際担当、学生募集広報担当、コンパス担当）、各系長及び共通教育系長、専攻科長、図書館長、情報処理センター長、地域共同テクノセンター長、技術教育支援センター長、教職員相談室長及び事務部が置かれている。

また、高等専門学校においては、系・学年・学級別に編成し、直接の学生生活の指導は学級担任教員が行っている。

イ 事務組織とその業務

学校運営に必要な事務を処理するため、事務部長の下に総務課、学生課の2課（事務部と称す）が置かれている。

このうち学生諸君が5年間の高専生活を送る上で最も密接に関わる学生課の業務内容は、次のとおりである。

学生課には教務係、学生支援係、寮務係の3係があり、学生に対するサービス業務を行っている。

教務係においては学生の募集及び入学者選抜、教育課程の編成及び授業、学生の指導要録の整理・記録及び保管、学生の学業成績の整理・記録及び保管、学生の進学、学生の諸証明、学生の校外実習並びに工場見学等に関する事務を行っている。

学生支援係は学生の課外活動、授業料の減免・徴収猶予及び経済援助、就学支援金、奨学金、学生旅客運賃割引証及び通学証明書等、学生の就職、学生の保健管理及び保健施設の管理運営等に関する事務を行っている。

寮務係は学生の入退寮、学生寮の管理運営、寮生の給食管理及び衛生管理、所掌事務に係る調査統計及び諸報告等に関する事務を行っている。

以上のように、学生課の業務は学生と極めて関係が深いので大いに利用して欲しい。

その他、学生に関係のある係の業務内容は次のとおりである。

総務課総務係

外国人留学生の受入れ、学生の留学等に関する事務。

総務課学術情報係

図書館資料（図書・雑誌・CD等）の閲覧及び貸出、整理保管等。

総務課財務係

授業料、寄宿料等の徴収。

(6) 秋田工業高等専門学校校歌

佐々木久春 作詞
岡本 敏明 作曲

胸をはって ♩=104

1. こ こ
2. こ こ
3. こ こ

い い じ ま の お か た い へ い の み ね に か ま む か い て わ こ
い い じ ま の お か た い へ い の み は る に か の に ゑ た み ち て わ こ
う ど の り よ う の か い な ひ か る
(う) ど の そ (う) の ひ と み ふ か か し る
(う) ど の あ (う) か き ち し お た き る

こ の か い な も て こ の か い な も - て て
こ の ひ と み も て こ の ひ と み も - て て
こ の ち し お も て こ の ち し お も - て

な く ゑ ら に に ち り ん さ さ げん
ゆ く ゑ ら に に ち り ん さ さ げん } あ -
ゆ め お お き と し - ベ か な でん

あ - あ き た あ き た こ - う せ ん

ち か ら ふ る わん ち か ら ふ る わん と も に
ま こ と ふ る わん ち か ら ふ る わん と も に
あ す に だ たん ち か ら ふ る わん と も に

一、ここ飯島の丘
太平の峰に真向かい
若人の両の腕光る
この腕もて この腕もて
中空に日輪捧げん
あゝ秋田 秋田高専
力ふるわん 力ふるわん
ともに

二、ここ飯島の丘
日本海はるかのぞみて
若人の双の瞳深し
この瞳もて この瞳もて
行く道に灯かがげん
あゝ秋田 秋田高専
真理たずねん 真理たずねん
ともに

三、ここ飯島の丘
みちのくの大地に立ちて
若人の赤き血潮たぎる
この血潮もて この血潮もて
夢多き調べ奏でん
あゝ秋田 秋田高専
あすに巢立たん あすに巢立たん
ともに